

Steven J. Hashimoto,
MSN, NP(F)

BC州保健局 (Provincial
Health Services
Authority)

ナース

プラクティショナー

ドラッグと薬物依存 (薬物使用障害)

本日の内容

- 違法ドラッグ（薬物）について
（パーティードラッグ、レープドラッグ、覚せい剤、麻薬）
- ドラッグが体や心に及ぼす影響
- オーバードースとは？
- 合法ドラッグ（薬物）について
（たばこ、アルコール、カフェイン）
- マリファナ（大麻）



ドラッグ（薬物）の種類

アッパー(Upper)

精神刺激系・覚せい剤系薬物

- クリスタルメス・アンフェタミン（覚せい剤、シャブ、ヒロポン、ティナ、スピード）
- コカイン
- クラックコカイン
- MDMA（エクスタシー）
- カフェイン
- たばこ・ニコチン

ダウナー(Downer)

麻薬系・オピオイド系薬物

- ヘロイン
- フェンタニル
- モルヒネ
- コデイン
- オキシコドン
- ケタミン
- マリファナ
- GHB
- ロヒプノール・フルニトラゼパム
- アルコール

覚せい剤系薬物

- クリスタルメス・覚せい剤・シャブ
- MDMA・エクスタシー
- コカイン

注意:これ以外の形状でも出回っている！



[This Photo](#) by Unknown Author is licensed under [CC BY-SA](#)



[This Photo](#) by Unknown Author is licensed under [CC BY-ND](#)



[This Photo](#) by Unknown Author is licensed under [CC BY-SA](#)

覚せい剤系の心と体への影響

クリスタルメス、覚せい剤、シャブ、MDMA、エクスタシー、コカイン

心への影響

- 気分の高揚
 - 強い覚醒作用と不眠
- ただし、薬物が切れると...
- 強い不安感とうつ
 - 妄想
 - 精神的依存
 - 長期にわたるとうつ病、慢性不安症、慢性不眠症になる

体への影響

- 心拍数の増加
 - 体温の上昇
 - 運動量の増加
 - 幻覚、幻聴
- ただし、薬物が切れると...
- 吐き気
 - 強い疲労感
 - 長期にわたると脳内の血流の変化とそれに伴う脳卒中を起こす

麻薬系薬物

- ヘロイン、モルヒネ、フェンタニル、コデイン、オキシコドン、ロヒプノールは粉末や錠剤が主。
- GHBはクリアーで、無味・無臭な液体状。アルコールと混ぜると死に至ることもある。



[This Photo](#) by Unknown Author is licensed under [CC BY-SA](#)



[This Photo](#) by Unknown Author is licensed under [CC BY-SA](#)



[This Photo](#) by Unknown Author is licensed under [CC BY-SA](#)

麻薬系薬物の心と体への影響

ヘロイン、フェンタニル、モルヒネ、コデイン、オキシコドン、ケタミン

心への影響

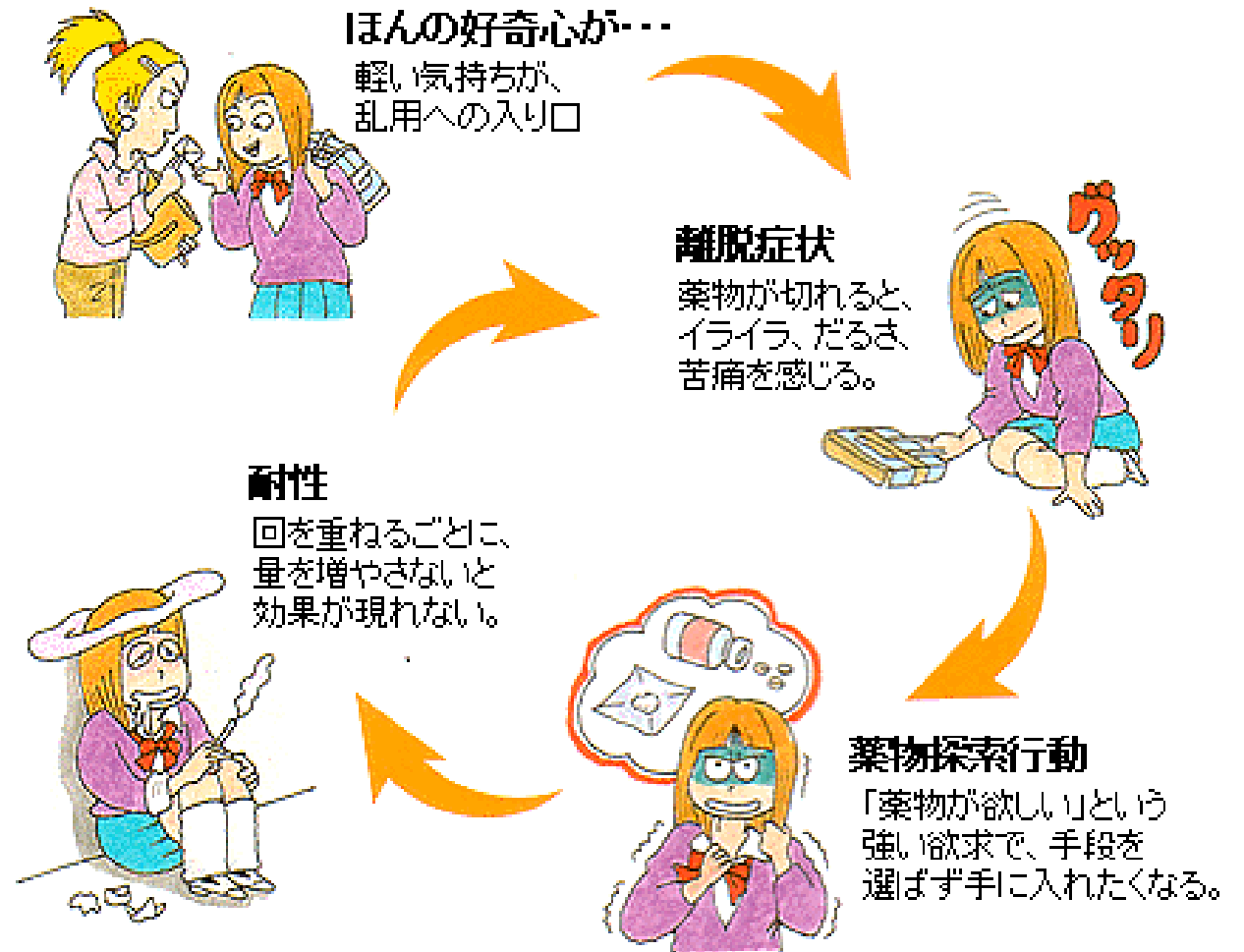
- 強い幸福感
 - 思考能力の低下
- ただし薬が切れると...
- 精神的依存

体への影響

- 倦怠感と眠気
 - 瞳孔の縮小
 - 体温の上昇
 - 呼吸数の減少—死亡の原因！
- 薬が切れると...
- 激しい身体的依存がおきる（嘔吐、腹痛、全身の痛み）

薬物依存のメカニズム

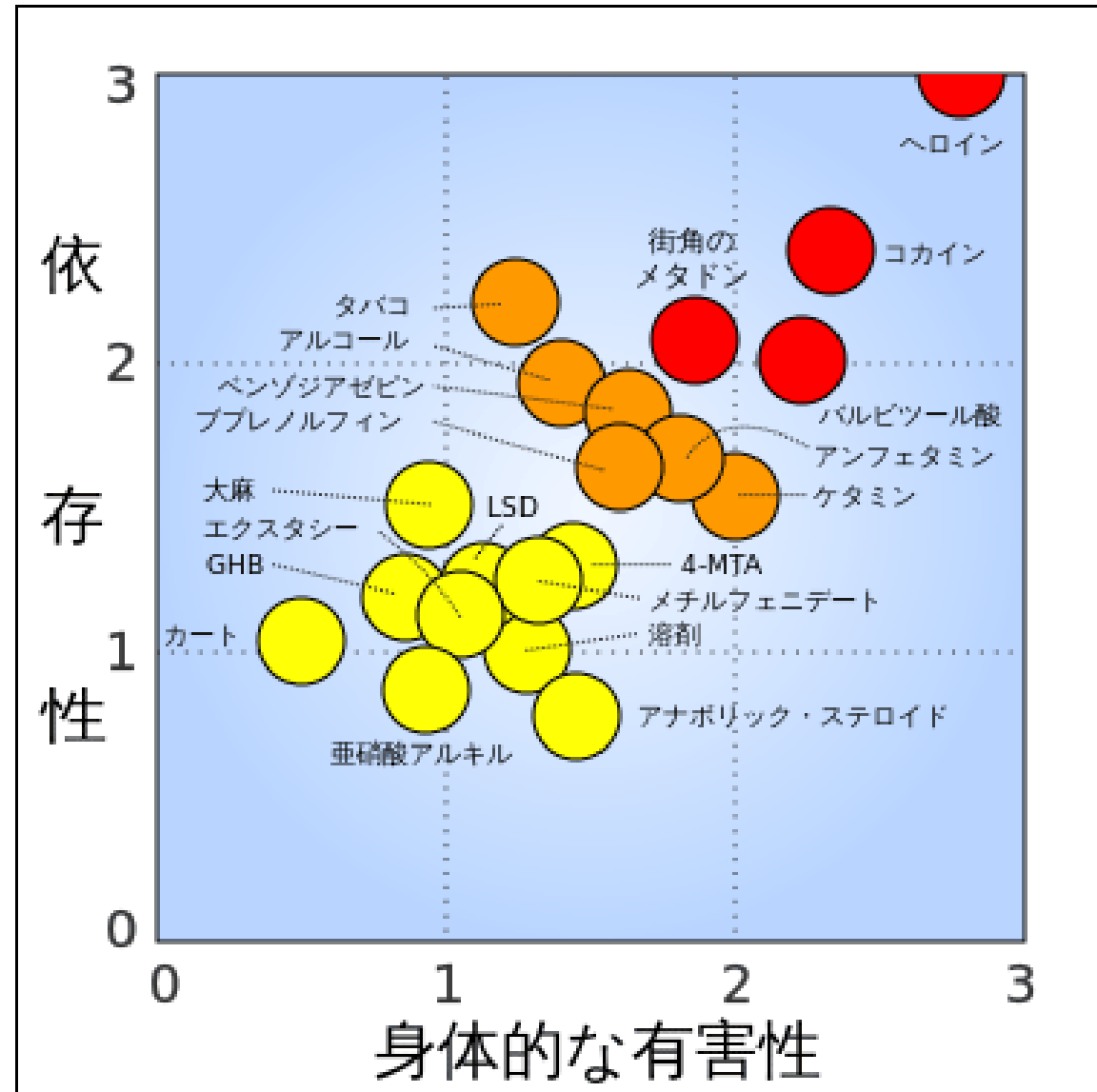
- 薬物が脳内を刺激。
- ドーパミン、セロトニン、ノルエピネフリンなどの快楽物質が脳内に放出されハイな状態になる。
- 快楽物質がなくなると身体的不調だけでなく、精神的にも不安定になり（禁断症状）また薬物が欲しくなる。
- そして前よりもっと多くの薬物が欲しくなる。



誰でも薬物使用障害・ 薬物依存に なりえるの？ 「Yes」

特に・・・

- 家族に酒や薬（処方された薬を含む）を多用・乱用する人がいる人
- 過去に酒、薬物（シンナーなどを含む）を乱用したことがある人
- 年齢16歳から45歳
- 過去に性的な虐待、体罰、いじめなどを受けたことがある人
- 心療内科を受診したことがある人、心の病がある人
- うつ病やその他の精神科の診断を受けたことがある人



薬物乱用で

自分の体がボロボロになるよ

たとえば…

脳

いしゆく
萎縮する。

眼

眼底出血がおこる(視力低下、失明)

気管支・肺

急性気管支炎で死亡することもある。

骨髄

赤血球が作られなくなる。貧血になる。

肝臓

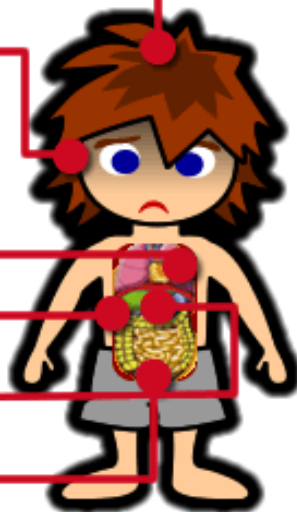
食欲不振、黄疸、^{おうだん}腹水がおこる。

胃

出血する。胃痛、吐き気、おう吐。

生殖器

いしゆく
萎縮する。生理不順、生殖能力の低下。

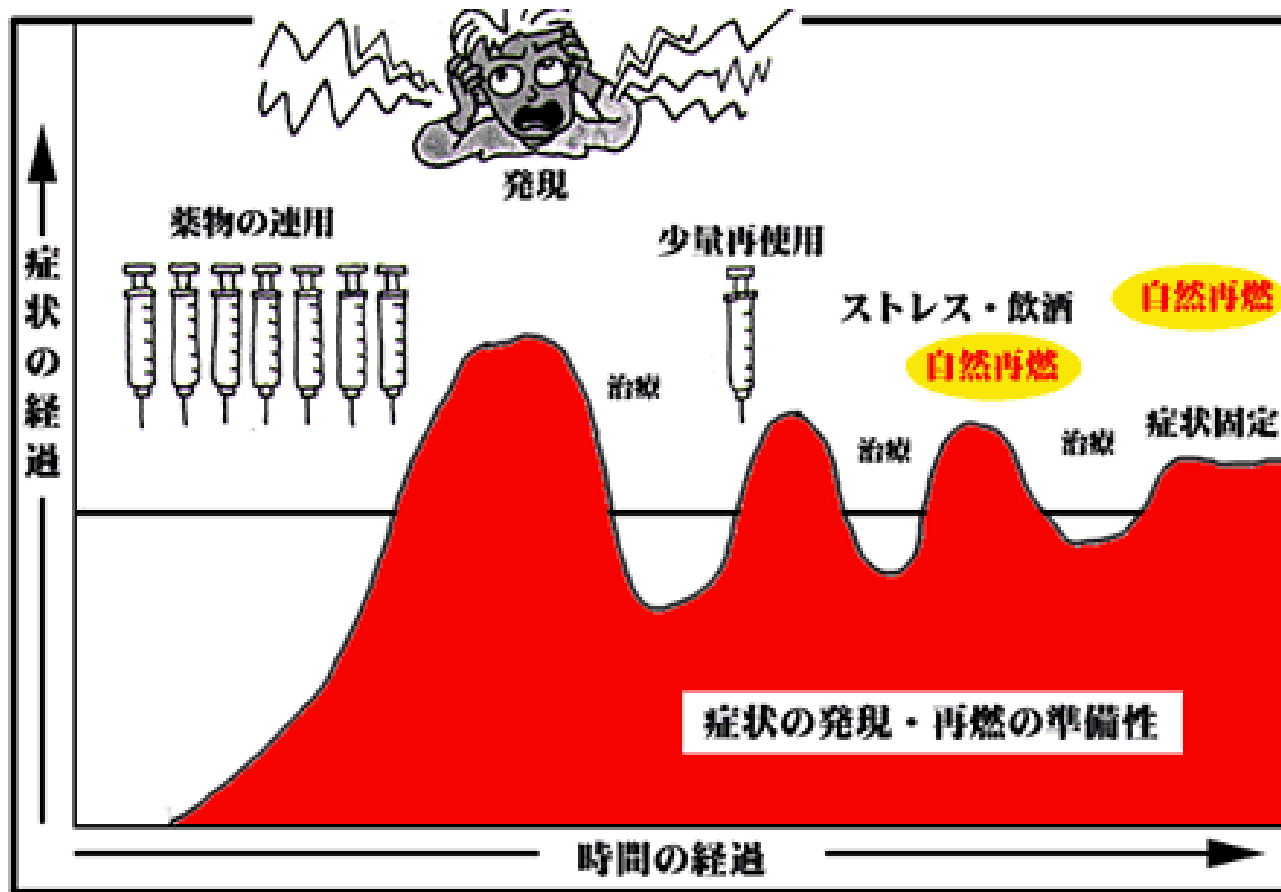


など



薬物中毒になると...

薬物依存・薬物使用障害は一度なったら 一生続く、慢性病



- ・ 一時的な寛解（よくなること）と再発を繰り返す。
- ・ 治療やリハビリにより寛解
- ・ ストレス、寂しさなどをきっかけに、また友達からの勧めなので再発
- ・ 寛解は数日から何年もつづく。
- ・ 寛解時は再発防止に向けての努力が必要。

オーバードース



- 一日に4人がオーバードースで死亡
- フェンタニル混入が主な原因
- モルヒネ100倍の威力
- フェンタニル 2 m g で致死量
- 粉末状（コカイン、ヘロイン等）に混入
- 錠剤、カプセル剤（MDMA、エクスタシー、ケタミン等）に混入
- マリファナに混入

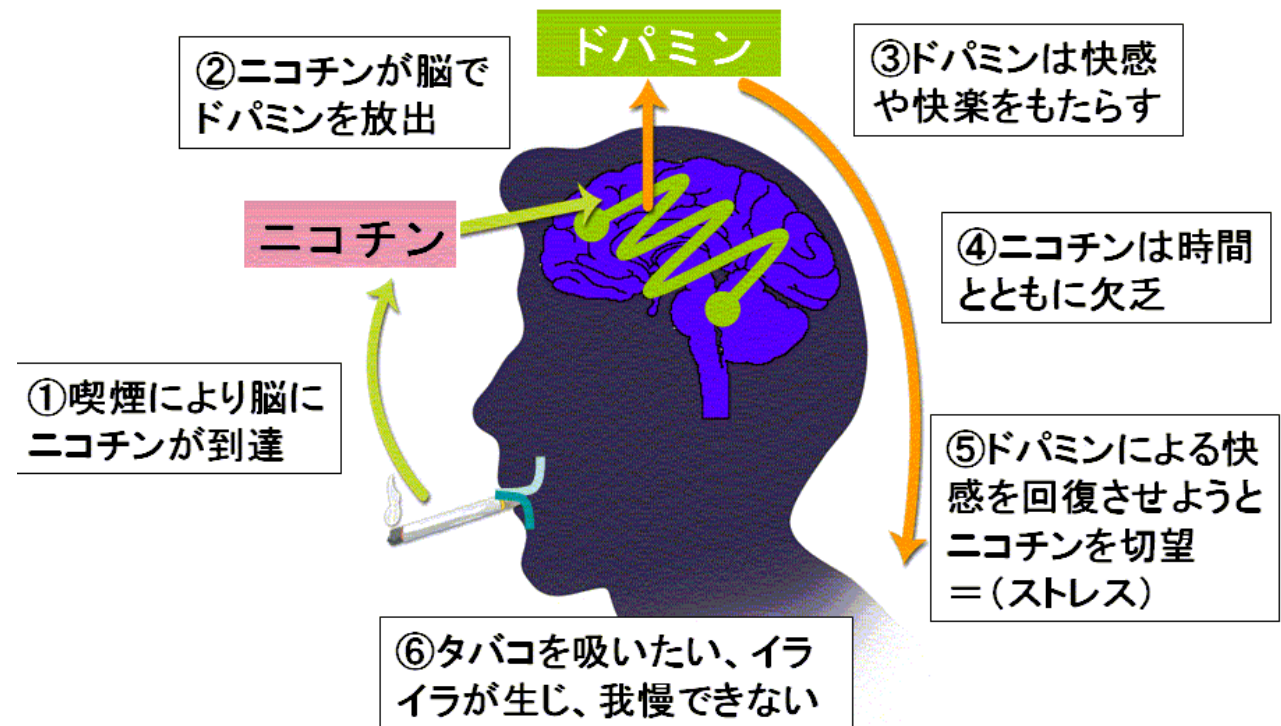
カフェイン中毒

- カフェインは覚せい剤の一種
- 覚醒作用
- ハイな気分になる
- 依存性あり
- 心拍数、体温の上昇
- アルコールとの混ぜると危険なこともあり
- 死亡報告あり



ニコチン依存と禁煙のすすめ

- ニコチンは高い常用性・中毒性がある
- 強い発がん性
- 屋内、屋外でも建物のドア6メートル以内は禁煙
- 公園、バス停などでの喫煙禁止
- MSPでバレニクリン（禁煙薬、チャンピックス）が3か月無料
- MSPでニコチンパッチ、ニコチンガムが3か月間無料
- 登録は 8 1 1 または最寄りの薬局に相談



1) Jarvis, M.J. : BMJ. 328 : 277 ,2004

2) Picciotto, M.R, et al.: Nicotine and Tob Res. : Suppl 2 : S121, 1999

アルコールに関して 知っておきたいこと





- 飲酒は19歳から
- 公共の場所での飲酒禁止
- 泥酔者は店から退場
- 公共の場での泥酔禁止
- 安全な飲酒ガイド

男性週に15杯 (一度に3杯まで)

女性週に10杯 (一度に2杯まで)

A Standard Drink in the US

= 18 mL or 14 g of alcohol

			
Beer (5% ABV) 12 oz (355 mL)	Wine (12% ABV) 5 oz (~150 mL)	Liqueur (24% ABV) 2.5 oz (~75 mL)	Spirit (40% ABV; 80 proof) 1.5 oz (~45 mL)

* ABV = Alcohol By Volume

©Nutrientsreview.com

マリファナ（大麻）について



- 大麻草からとれる、医療用を除いては現在は違法薬物
- 吸引したり、食用として消費される
- THCという成分が脳や体の臓器に影響を与える
- 知覚が敏感になる、時間感覚の交錯、身体的なだるさ、幻覚、妄想がおきる
- 来年から合法化？ - 子供の手に渡るのを防ぎ、ギャングの資金源を断つ
- 一部の研究ではヘロインなどのハードドラッグの使用が減る
- リカーズストアで販売？
- 肺への影響、メンタルヘルスへの影響、交通事故などの懸念

